

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年12月10日
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	笠松、山本、佐藤、八幡、板谷、鈴木、三品星、藤田、工藤、村上、山田、浜田、川瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	4人	3人	4人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 事前情報が入り次第ケアマネージャーを中心に短い時間でもケアカンファを行う
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 情報が入り次第ケアマネージャーより情報伝達をして頂き、1週間程事前情報の提示を実施 夜勤者が出勤次第ケアマネージャーより申し送り受け、各職員に情報伝達の実施

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	7	3	2	14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	8	2	2	14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	5	8	1	0	14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	6	3	2	14

できている点	<ul style="list-style-type: none"> 利用開始前フェイスシートやケアプランについての情報開示、ミーティング等しっかり行う事ができている為、利用開始後本人様の生活やニーズにあったサービスを行う事ができている 利用開始前のご本人様の状況をフェイスシートやケアマネより情報を得て本人様のニーズに合わせる事ができた 送迎時に少しでもご家族様との会話を行うように努めている 看護師として入れる限りは、担当者会議に参加し、必要な看護がある場合には実践し、周りに周知している
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> 大まかに理解することが多いので実際に関わりを持った時に細やかな対応ができていない 急遽変更になった時等、当日の勤務者に伝わっていないことがある ご家族様との関わりが少なくできていない 業務に追われて配慮不足 申し送り時内容を理解してなくそのまま申し送りしている。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 全職員が自身の発した言葉に責任を持つ意識を再度認識する 普段の業務で分からないことはそのままにせず、内容の意味を理解する
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月10日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 笠松、山本、佐藤、八幡、板谷、鈴木、三品星、藤田、工藤、村上、山田、浜田、川瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	3人	5人	14人

前回の改善計画
・担当利用者を再度振り分け、担当している利用者様のケアプランを把握する
・ケアプランの更新(ニーズ)を担当職員も関わるように努める
前回の改善計画に対する取組み結果
・担当利用者の振り分けを行い担当利用者生活リズム等の把握する
・ケアプラン更新に向け、2か月に1度モニタリングシートの作成をする

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	6	4	3	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	5	5	2	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	5	5	2	14
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	4	3	14

できている点
・実践した内容を申し送りやミーティングにて発言し対応に活かした
・ケアプランには目を通し、本人様が希望されることはできる限り優先して行えるように取り組んでいる
・利用者様の短期目標を日々聞き取り、ケアマネージャーを中心に可能な限り実践している
・職員同士利用者様の情報共有ができていて、ケアプランにそった対応ができています

できていない点
・いつの間にか対応が変わっている
・個別のケアプランを把握していない
・ケアプランを再度確認できていない
・ケアプランの更新がまだできていない(職員が参加できていない)
・目標や「～したい」を目指した関わりが支援できていない

次回までの具体的な改善計画
・できる限り担当職員も担当者会議に参加し、ケアプランの更新に関わる
・情報共有を正確に伝え合う

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月10日

3. 日常生活の支援

メンバー 笠松、山本、佐藤、八幡、板谷、鈴木、三品星、藤田、工藤、村上、山田、浜田、川瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	4人	5人	14人

前回の改善計画
・介護についてのスキルアップを図り、実践
・情報収集、共有を円滑にある為の定期的な場を設ける
前回の改善計画に対する取組み結果
・約1～2月にI度キャリアパス研修に参加して頂く。
・情報共有が円滑にできるよう、連絡ノートを活用を見直す

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	5	2	6	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	8	1	0	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	5	3	4	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	8	3	3	0	14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	5	4	0	14

できている点
・本人様の思いを聞き取り支援内容を共有することができた
・コミュニケーションから本人の気持ちや希望を聞きとり他職種と連携を行い即時対応ができています

できていない点
・利用者様個々の問題を話し合う機会が少ない
・情報共有やケアの統一ができていない
・介護技術向上の研修ができていない
・以前の暮らし方が把握できていない
・研修など頻度が少ないと思う、改善したいこと等に即座に対応できていない

次回までの具体的な改善計画
・会議時に利用者様の情報を話し合う場を設ける
・介護技術向上のための研修会を開催する

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月10日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 笠松、山本、佐藤、八幡、板谷、鈴木、三品星、藤田、工藤、村上、山田、浜田、川瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	6人	5人	14人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">地域資源について勉強会を開催し、当施設で活用可能な資源について学ぶ活用可能な地域資源を把握、活用し利用者様方に安心安全なケアを提供できるように心掛ける
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">ケアマネージャーを中心に様々な資源の活用を通して学んでいる

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	6	4	4	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	4	5	3	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	5	4	4	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	4	7	14

できている点
<ul style="list-style-type: none">利用者自身に必要な資源を活用し、安心安全なケアができているケアマネージャーを中心に資源の活用ができている在宅でどのような生活をしているのか訪問を通して観察している

できていない点
<ul style="list-style-type: none">資源について理解不足の為できているか分からない資源についての研修会ができていない家族様以外の知人やご近所の方に対して把握ができていない

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">資源についての研修会を開催し、日々のモニタリングと照らし合わせていく資源について学んだ後担当利用者のアセスメントを見直していく	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月10日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 笠松、山本、佐藤、八幡、板谷、鈴木、三品星、藤田、工藤、村上、山田、浜田、川瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	6人	5人	3人	14人

前回の改善計画
・利用者様のアセスメントを見直し、生活リハビリを検討する
・コロナ渦が解禁になった時に実施できるレクリエーションを検討する
前回の改善計画に対する取組み結果
・日常生活動作にて筋力低下を予防
・行事委員会を中心に1年間のレクリエーション表を作成

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0	3	4	7	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	5	9	0	0	14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	3	7	3	1	14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	5	8	1	0	14

できている点
・利用者様のニーズに合わせたサービス提供は、コミュニケーションを通して適切に対応できている
・最低限四季にあったレクリエーションや行事はできている
・その日に合わせて日々アセスメントができている
・突発的な利用者にも柔軟な対応ができている
・利用者様の体調や家族様のニーズに合ったサービス提供ができている

できていない点
・コロナ渦がおさまらず外出レクなど、利用者様に楽しんで頂けるレクリエーションが取り組めていない
・報告はしているが、伝わっていなかったり、違う意味になっていたりしている
・生活リハビリがまだできていない
・ケアミーティングができていない
・地域資源について理解できていない

次回までの具体的な改善計画
・コロナが終息した後、地域資源の活用
・認知症の理解を再認識行う

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月10日

6. 連携・協働

メンバー 笠松、山本、佐藤、八幡、板谷、鈴木、三品星、藤田、工藤、村上、山田、浜田、川瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	5人	6人	14人

前回の改善計画	
	・全職員最低1回は運営推進会議に参加しイベントなどの情報共有を図る
前回の改善計画に対する取組み結果	
	・職員の日程を調整し運営推進会議に参加する

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2	0	4	8	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	0	2	11	14
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	0	1	12	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	0	1	13	14

できている点	
	・2か月に1回運営推進会議を開けている ・福祉用具、医療機関との連携は必要時に随時開催できている ・月1回程度の会議は行い情報共有を行うことはできている

できていない点	
	・コロナにより地域との関わりが行えていない ・コロナによる行動制限があり、外部との関わりが少なくなっている ・運営推進会議の参加メンバーを増やせていない ・参加する機会がない ・地域の活動やイベントを把握できていない

次回までの具体的な改善計画	
	・運営推進会議に参加し地域の方々との連携を図る

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月10日

7. 運営

メンバー 笠松、山本、佐藤、八幡、板谷、鈴木、三品星、藤田、工藤、村上、山田、浜田、川瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	5人	5人	14人

前回の改善計画	
	・定期的に会議を開催し、発言の場を設ける
前回の改善計画に対する取組み結果	
	・約1か月に1回会議を行う

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	3	5	5	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	5	3	4	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	2	2	8	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	2	2	1	9	14

できている点	
	・会議や申し送りなどでしっかりとここに意見を言える場がある ・本人様や家族様の意見、要望などは可能な限り対応できている ・毎月ではないが会議の開催と発言や情報共有の時間は確保されている

できていない点	
	・シフトの問題で会議に参加出来ない時がある ・決定できないまま時間が迫ったりしている ・時間が無いため発言することができない ・会議はできているが発言する職員が決まっている ・地域の方と関わる機会が無いので情報共有ができない

次回までの具体的な改善計画	
	・会議の形式や進行方法等見直し、より発言できる場を作る

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月10日（

8. 質を向上するための取組み

メンバー 笠松、山本、佐藤、八幡、板谷、鈴木、三品星、藤田、工藤、村上、山田、浜田、川瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	3人	6人	4人	14人

前回の改善計画
・ 自社内研修を開催行い、ケアのスキルアップを図る
・ 担当委員会を再度振り分け、委員会を活用しスキルアップしていく
前回の改善計画に対する取組み結果
・ 管理者が講師として研修会の開催
・ 担当委員会を割り分け、各担当の役割を指導

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	2	2	5	5	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	3	3	6	14
③	地域連絡会に参加していますか	1	0	4	9	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	4	4	4	14

できている点
・ オンラインによる研修などに参加し、スキルアップを図ることができている
・ 事業所内の研修に参加し認知症の理解を深め、服薬の基本的な動作や重要性を理解した
・ 以前の事故・ヒヤリハットを振り返り、次に活かしている
・ 研修にはできるだけ参加し、知識をつけるようにしている

できていない点
・ 担当委員会の活用をしていない、自分の担当に対して率先していない
・ 職場外の研修に参加していない
・ 地域連絡会は担当者が参加している
・ 積極的に研修に参加していなかった
・ 委員会の担当は振り分けされているが活用ができていなかった
・ 他人任せになっていた

次回までの具体的な改善計画
・ 介護技術向上のための自社内研修を増やしていく
・ ヒヤリハットを見直しリスクマネジメントに取り組んでいく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月10日

9. 人権・プライバシー

メンバー 笠松、山本、佐藤、八幡、板谷、鈴木、三品星、藤田、工藤、村上、山田、浜田、川瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	1	2人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・できる限り虐待、身体拘束のDVD研修を行っていく ・利用者様の尊厳を守れる、気遣いを全職員で徹底していく
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアパス研修の活用行い多種多様なZOOM研修に参加させて頂いている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	10	3	1	0	14
②	虐待は行われていない	10	3	1	0	14
③	プライバシーが守られている	7	7	0	0	14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	6	5	0	3	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	6	0	0	14

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様への気遣いはできている ・ケアマネジャーを中心に成年後見人制度を活用できている ・リスクマネジメントを行いリスク回避ができている ・身体拘束、虐待は日頃から発言する言葉も含め気をつけている ・利用者様の羞恥心を見極め支援している ・研修など行い虐待に対する理解をしている
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報が載ったままの書類がそのままおいてある時がある ・虐待、身体拘束のDVD研修が実践できていない ・スピーチロックなど日常的にみられている ・成年後見人が必要な時は担当者が行う ・利用者様に対する尊厳は職員全体の徹底は行えていない
---------	---

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待と不適切ケアの違いを見直し再認識する ・日常的に利用者様への羞恥心まで考えケアを行っていく
---------------	---